

東京府で活躍した福井人

講座趣旨

福井は、政治や文化など幅広い分野において、自らの力で時代を切り拓き、輝かしい業績を残した人物を輩出してきました。

今回の講座では、幕末、福井藩主松平春嶽の側近として活躍し、明治維新後は日本の警察制度の創設に尽力した村田氏寿。また、明治初期に外交官として欧米諸国を歴訪、東京府知事(第9代)や帝国大学(現在の東京大学前身)初代総長などを歴任し、制度、文物、産業、技術などを世界的水準に推し上げようと、明治の近代国家づくりに奔走した渡辺洪基を取り上げます。

彼らが、どんな時代に生き、何を見て、どう考え、どんな生き方をしたのか、先人がその時代に与えた影響を学んでいきましょう。

日程	内容	講師
1 11/26(土)	日本の行政警察の創設者 村田氏寿	藤田
2 12/3(土)	明治国家のプランナー 渡辺洪基	齊藤
3 12/10(土)	陸軍軍医総監 橋本綱常	落合
4 12/17(土)	海軍大将・首相 岡田啓介	落合

講座概要	
曜日	土曜日
時間	13:00~14:30
定員	50名
回数	4回
会場	駿河台キャンパス
受講料	5,000円
申込方法	事前予約制



村田氏寿肖像
(福井市立郷土歴史博物館蔵)



渡辺洪基肖像
(渡辺洪氏所蔵)

講師紹介



藤田 道男

公益財団法人輔仁会理事長
1946年生まれ。早稲田大学卒業後、日本住宅公団(現UR都市機構)部長、会社社長等を経て現職。まちづくりアドバイザー。東京福井県人会理事長。

輔仁会は村田氏寿の主唱で明治15年に設立された育英団体。福井の実家は橋本左内先生の生家跡地に建つ。著書に『村田氏寿(巳三郎)小伝』(非売品)などがある。



齊藤 隆

元越前市教育委員会文化課長
1951年生まれ。歴史研究会「武生立葵会」会員。著書等『越前(武生)近代人物関係史料の研究』(横浜市立大学論叢第66巻人文科学系列第2号)共著。武生商工会議所報JPに「郷土の先覚」連載(2013.10~2015.12)。武生立葵会報、越前文化史の会「越人」、武生郷友会誌等に郷土の人物を紹介。

武生商工会議所報JPに「郷土の先覚」連載(2013.10~2015.12)。武生立葵会報、越前文化史の会「越人」、武生郷友会誌等に郷土の人物を紹介。



落合 弘樹

明治大学文学部教授
1962年、大阪府枚方市で生まれる。中央大学文学部および同学大学院文学研究科を修了。京都大学人文科学研究所助手を経て、明治大学文学部助教授に就任。2009年より現職。京都大学博士(文学)。明治維新を武家の解体という視点で研究。主な著書は『西南戦争と西郷隆盛 敗者の日本史18』(吉川弘文館)、『秩禄処分』(講談社学術文庫)。BS日テレ「片岡愛之助の解明!歴史捜査」ほかに出演。

授に就任。2009年より現職。京都大学博士(文学)。明治維新を武家の解体という視点で研究。主な著書は『西南戦争と西郷隆盛 敗者の日本史18』(吉川弘文館)、『秩禄処分』(講談社学術文庫)。BS日テレ「片岡愛之助の解明!歴史捜査」ほかに出演。